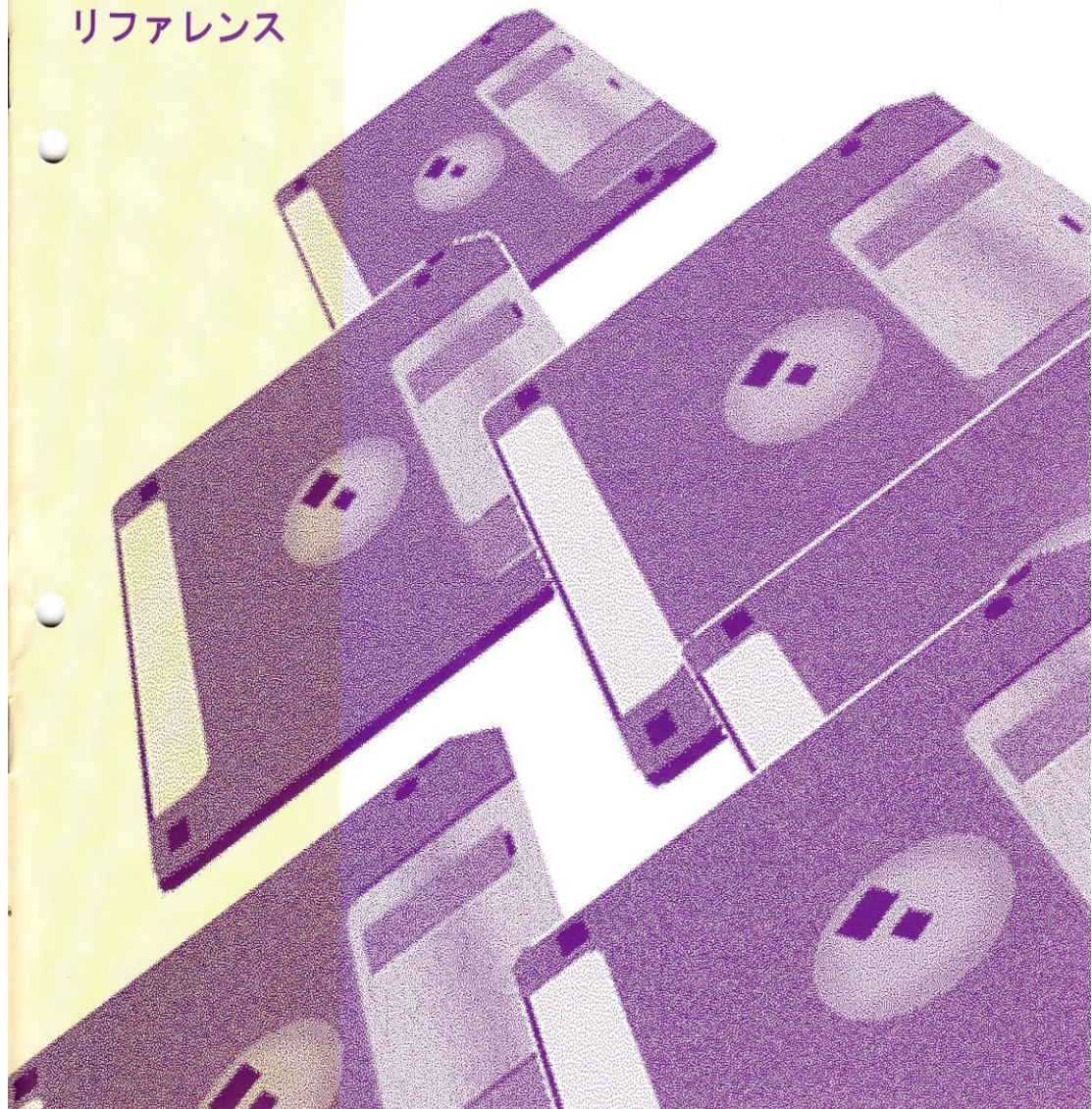


COMPAQ

3

# コンピュータの働きを理解する

ソフトウェア  
リファレンス



## ヒント

コンパック販売特約店、コンパック正規保守サービス会社、プレサリオサポートセンターにお問い合わせの際には、ご使用のコンピュータのシリアル番号を前もって控えておいてください。

## 目次

ソフトウェアの基礎	4
ソフトウェアとは	4
システムソフトウェアとアプリケーションソフトウェア	4
DOSとDOSコマンド	4
DOS上での操作	4
WindowsとTabWorksとシェル	5
ウィンドウとは	5
アイコンとは	6
起動とは	6
デバイスドライバとは	6
ディレクトリとサブディレクトリ	6
ファイルとは	7
ファイルを保存する	7
ファイルを見つける	8
パスとパス名	9
ウィンドウの使い方	10
ウィンドウの各部の名称	10
ウィンドウをスクロールする	11
ウィンドウを開く	11
ウィンドウを閉じる	12
ウィンドウをアイコン化する	13
ウィンドウを最大表示にする	13
ウィンドウのサイズを変える	14
ウィンドウを移動する	14
作業中にウィンドウが消えたときは	14
プログラム マネージャとは	15
TabWorksの代わりにプログラム マネージャを使う	15
プログラム マネージャからTabWorksを表示する	16
TabWorksの使い方	16
タブの色を変える	17
ボタン ストリップを使う	17
保留エリアを使う	17



ディスクレットの扱い方 .....	18
ディスクレットをフォーマットする .....	18
ディスクレットの内容をハードディスクにコピーする .....	18
同じディスクの別のディレクトリにファイルをコピーする .....	19
ファイルのバックアップ .....	20
その他のヒント .....	20
省電力機能 (エナジー セーブ) .....	20
セキュリティ機能 .....	21
大切なファイルが無断でアクセスされないようにする .....	21

## ヒント

## ヒント

## ソフトウェアの基礎

### ソフトウェアとは

ソフトウェアとは、コンピュータを動作させる基本のプログラム (システム ソフトウェア) と、仕事やゲームなどに使用するプログラム (アプリケーション ソフトウェア) の総称で、たいていのプログラムは、このいずれかです。コンピュータ システムの物理的な部分はハードウェアといえます。

### システム ソフトウェアとアプリケーション ソフトウェア

システム ソフトウェアは、コンピュータを動作させるためのプログラムです。たとえば、オペレーティング システムがこれに当たります。アプリケーション ソフトウェアは、コンピュータ上で仕事やゲームをするためのプログラムです。ワープロ ソフトウェアや表計算ソフトウェア、ゲームなどがこれに当たります。たとえば、

- ・ 手紙を書きたいときは、ワープロ アプリケーション
- ・ 予算を管理したいときは、表計算アプリケーション
- ・ 領収書から販売見込みまで各種情報の記録を残したいときは、データベース アプリケーション

といった具合です。

ご使用のコンピュータには、アプリケーションがいくつかプリインストールされています。これらのアプリケーションは、文章や絵の作成、予算の管理、予定や誕生日の記録、投資の分析、領収書の整理、メールリストの並べ替えなど、いろいろな用途に使用できます。

- Windowsを一時的に抜けてDOSを使用し、再びWindowsに戻るのに役立つ情報 -

[Windowsの終了]コマンドなどを選んでWindowsを終了すると、DOSに戻ります。再びWindows (TabWorksまたはプログラム マネージャ) に戻りたいときは、DOSプロンプト (C:\>) に"win"と入力して[Enter]キーを押してください。

Windows上で[MS-DOSプロンプト]アイコンをダブルクリックしてDOSプロンプトを起動できます。Windowsに戻りたいときは、"exit"と入力して[Enter]キーを押します。

### DOSとDOSコマンド

MS-DOS (Microsoft Disk Operating System) は単にDOSとも呼ばれます。DOSは、大部分のパーソナル コンピュータで使われているシステム ソフトウェアであり、オペレーティング システムです。DOSはコンピュータと人間との間をとりもつ手段の一つであり、コンパックのコンピュータには、この他にもより簡単にコンピュータと対話するための手段としてプログラム マネージャとTabWorksが用意されています。DOSに命令するときは、キーボードから一字一句正確にDOSコマンドを入力しなければなりません。

### DOS上での操作

DOS上では、画面にDOSプロンプト (C:\>) が表示されます。このプロンプトに対してコマンドを入力することによって、コンピュータに命令をします。コマンドは正確に入力し、最後に[Enter]キーを押してください。

必ずDOS上で操作をしなければならないわけではありません。コンパックのコンピュータにはMicrosoft Windowsがプリインストールされており、コンピュータとより簡単に対話する手段が提供されています。

## WindowsとTabWorksとシェル

仕事の内容をコンピュータに理解させ、コンピュータと簡単に"対話"する2つの手段があります。Windowsのプログラム マネージャとTabWorksです。これらは他のソフトウェア (Windows本体) を"包み込み"ますから、シェルと呼ばれます。Windowsのシェルは置き換えることができます。

- ・ WindowsはDOSを包み込みます。キーボードからコマンドを入力することによって行っていたDOSでの操作を、Windowsでは、マウスを使って行うことができます。プログラム マネージャはMicrosoft Windowsに標準で付属しているシェルです。
- ・ TabWorksはWindowsのプログラム マネージャに似ていますが、画面にルーズリーフ式のノートのようなものが表示されます。普通のノートを使う要領で仕事やゲームのアプリケーションを整理し、快適に操作することができます。コンパクトのコンピュータでは、Windowsの標準のシェルとしてTabWorksを採用しています (TabWorksが動作するには、Windowsが前もって起動されていなければなりません、これは、コンピュータが自動的に行ってくれます)。



## ウィンドウとは

ウィンドウとは、枠に囲まれた領域です。ウィンドウはプログラムをスタートしたり、ファイルを開いたりすると画面に表示されます。大きさを変えたり、動かしたり、閉じたり、新たに作成したりできます。同時に複数のウィンドウを開いておくこともでき、その場合、ウィンドウは互いに重なって表示されます。たいていの作業は、ウィンドウ内で行います。TabWorksの作業も同様にウィンドウ内で行います。

## ヒント

### ウィンドウと"Windows"

Windowsは、米国マイクロソフト社のソフトウェアの商標名です。Windowsを使うと、画面にウィンドウやアイコンが表示されます。

## ヒント

プログラムやファイルは、アイコンをクリックすることによって選択することができます。アイコンがない場合は新たに作成することができます。詳しくはオンラインマニュアルの「コンピュータについて」の「アイコンに関する質問」を参照してください。

アイコンをダブルクリックすると、プログラムが起動しウィンドウが開きます。

## アイコンとは

アイコンはプログラム、ファイルなどを表す画面上の小さな絵柄であり、そこに表示されているプログラムの起動など、操作や処理を始めるときに使用します。

たとえば、アイコンには次のようなものがあります。



## 起動とは

プログラムを起動したいときは、マウスを使い、そのプログラムのアイコンをダブルクリック (マウスの左ボタンを続けて2回クリック) します。DOS上にいるときは、コマンドを入力し[Enter]キーを押して、プログラムを起動します。

## デバイス ドライバとは

デバイス ドライバはソフトウェア プログラムで、これにより、プリンタなどの外部装置やハードディスク ドライブなどの内蔵装置とコンピュータの頭脳 (CPU) が会話することが可能になります。

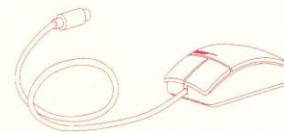
プリンタを使うにはプリンタ ドライバ、マウスを使うにはマウス ドライバが必要です。普通、プリンタなどの装置を追加あるいは交換したときは、その装置専用のデバイス ドライバをインストールする必要があります。

購入した装置にディスクが付いている場合は、普通そのディスクにはデバイス ドライバが含まれています。デバイス ドライバは、ディスクからハードディスクの特定のディレクトリにコピーする必要があります。詳しくは、購入した装置に付属のマニュアルを参照してください。

ご使用のコンピュータにはマウス ドライバと多数のプリンタ ドライバがインストールされています。プリンタのメーカーとモデルの一覧を表示してみて、ご使用のプリンタが含まれている場合は、プリンタに付属のディスクからプリンタ ドライバをインストールしなくても、必要なドライバを設定することができます。詳しくは、「プリンタの使い方」を参照してください。

## ディレクトリとサブディレクトリ

コンピュータのハードディスクには、数百、数千のファイルを収納できます。コンピュータは、その膨大な数のファイルの中から必要なファイルをすばやく探し出す必要があります。



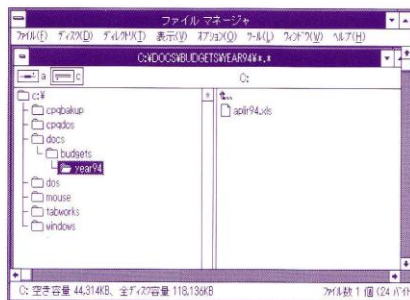
クリックが何のことかわからない、あるいはマウスの使い方がわからないという方は、「クイックセットアップ」の「マウスの使い方をマスターする」を参照してください。



紙のファイルを管理するとき、私たちは関連するファイルを一つのグループにして一つのフォルダなどを使って保管します。コンピュータでも、ファイルはまとまりのあるグループに分けて保管します。ファイル フォルダを使って紙のファイルを保管するのと同じで、コンピュータはディレクトリを使ってファイルを保管します。Windowsのファイル マネージャを開いてみてください。ディレクトリ名の左横にディレクトリ アイコンがあります。

コンピュータは、木の枝分かかれに似た階層構造のファイル システムを採用しています。

この構造は、メイン ディレクトリを木の根、ディレクトリを木の枝、個々のファイルを木の葉と考えると理解が簡単です。木の枝に葉が付き、新しい枝が生じると同じで、ディレクトリはデータ ファイルと他のディレクトリを取納することができます。新しいディレクトリやファイルを追加することで成長させることができます。



## ファイルとは

ファイルとは、ハードディスクやディスクに保存された情報の集合の単位です。たとえば、文書作成に使用するワープロ ソフトウェアはアプリケーション ファイルであり、そのアプリケーションを使用して作成する文書はデータ ファイルです。コンピュータは、プログラムや情報、音楽、ゲームなどのあらゆるものをファイルとして保存します。ファイルは必ず名前をもち、その名前がディレクトリやサブディレクトリの一覧に現れます。詳しくは、このガイドの「ファイルを見つける」を参照してください。

## ファイルを保存する

コンピュータは個々のディスク ドライブをドライブ名で識別します。たとえば、ハードディスク ドライブはドライブC、ディスク ドライブはドライブA、CD-ROMドライブはドライブDです。ドライブを増設すると、そのドライブにはCとA、D以外のドライブ名が割り当てられます。

## ヒント

ファイル マネージャを使うと、ファイルやディレクトリの操作が簡単にできます。TabWorksからファイル マネージャを起動するには、左側のボタンストリップに登録されているアイコンをクリックします。



ファイル  
マネージャ

ボタンストリップにファイル マネージャが登録されていない場合は、[メイン]タブをクリックして、[ファイル マネージャ]アイコンをダブルクリックしてください。

ファイル マネージャを起動して、ウィンドウ左側のディレクトリ ツリーに含まれるディレクトリ アイコンをクリックすると、右側の一覧の内容が変化します。右側の一覧には、クリックされたディレクトリ アイコンに含まれるすべてのファイルとディレクトリ アイコンが表示されるためです。ディレクトリ ツリーの他のディレクトリ アイコンもクリックして、ディレクトリの内容を調べてみてください。

コンパクトディスク (CD) から情報を読み出すことはできますが、そこに情報を保存することはできません。

## ヒント

拡張子を付けずにファイル名だけ入力した場合、アプリケーションの多くは自動的にピリオドと拡張子を付加します。ファイル名は最高半角8文字 (全角4文字) までで、スペースを含んではいけません。拡張子は最高半角3文字です。詳しくは、このマニュアルの「パスとパス名」を参照してください。

アプリケーションには、そのアプリケーション特有の拡張子があります。そうした拡張子については、ご使用のアプリケーションのマニュアルを参照してください。

MS-DOSには、".COM"、".EXE"、".BAT"などの特別な意味をもつ拡張子があります。コンピュータを正常に動作させるため、自分で作成したファイルにそのような拡張子をつける場合は、十分注意してください。詳しくは、コンピュータに付属のMS-DOSのマニュアルを参照してください。

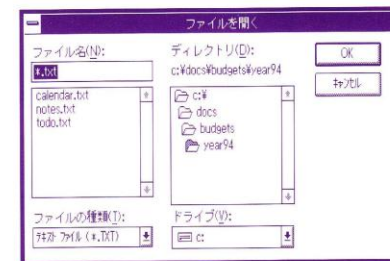
一般的に、一つのコマンドで複数のファイルにアクセスしたいときは、ワイルドカード文字を使用します。詳しくは、コンピュータに付属のMS-DOSのマニュアルを参照してください。

TabWorksまたはプログラム マネージャ、つまり、Windows上で作業中は、以下の手順でファイルを保存してください。以下の各ステップは、最も一般的なアプリケーションに対するガイドラインです。

1. アプリケーションを起動し、文書を作成します。[ファイル]メニューから[名前を付けて保存]をクリックします。  
[ファイル名を付けて保存]ダイアログ ボックスが表示されます。
2. [ドライブ]一覧の右端の"下矢印" (ドロップダウン形式の一覧選択用の矢印) をクリックします。  
使用可能なドライブ名の一覧が表示されます。
3. ファイルを保存するドライブ名をクリックします (c:がハードディスク ドライブ、a:がディスク ドライブです)。
4. [ディレクトリ]一覧からファイルを保存するディレクトリ アイコンをダブルクリックします。  
選択したディレクトリが開き、[ディレクトリ]一覧の上のパス名が変わります。
5. [ファイル名]テキスト ボックスにファイル名を入力します。  
ワイルドカード文字 (\*) は必ず新しいファイル名に置き換えてください。ピリオド (.) とその後の3文字 (ファイル名拡張子) はそのままかまいません。  
\* と . の間をクリックして[Backspace]キーを押すか、\* の前をドラッグして\*を反転させてから、入力を始めます。
6. [OK]ボタンをクリックしてファイルを保存します。

## ファイルを見つける

Windowsでは、マウスを操作することで簡単にファイルを開いたり、保存したりできます。たとえば一般的なWindowsのアプリケーションでは、[ファイル]メニューから[開く]を選択すると、[ファイルを開く]ダイアログ ボックスが表示されます。



右側の[ディレクトリ]一覧内の開いていないディレクトリ アイコンの内容を知りたいときは、そのディレクトリ アイコンをダブルクリックします。左側の[ファイル名]一覧にディレクトリの内容が表示されます。[ファイルの種類]一覧から[すべてのファイル(\*.\*)]を選択していないかぎり、このとき表示されるのは、使用中のアプリケーションが開くことのできるファイルだけです。たとえば表計算アプリケーションを使用している場合は、表計算アプリケーションで作られたファイル名だけが表示されます。

保存先のディレクトリを変更したい場合は、[ディレクトリ]一覧の[ディレクトリ]アイコンをダブルクリックしてください(ディレクトリ アイコンをダブルクリックすることによって、ディレクトリ ツリー構造を上下に移動することができます)。

### パスとパス名

Windowsでは、場合によっては、マウス操作でファイルを開いたり、保存したりできないことがあります。その際、ファイルの保存場所を示すパスとファイル名を正確に指定する必要があります。

このパスとは何でしょうか。たとえば、「メインのディレクトリ(ルート ディレクトリ)からスタートしてDOCSというディレクトリを探し、その中のBUDGETSというディレクトリを見つけて、さらにYEAR94というディレクトリを見つけないさい。最後にYEAR94ディレクトリの中のAPRIL94.XLSというファイルを見つけないさい」という指示をコンピュータに出したいとしましょう。

この指示をコンピュータの理解する形式で表すと以下のようになります。

**C:\DOCS\BUDGETS\YEAR94\APRIL94.XLS**

(括弧子の.XLSは、MicrosoftのExcelのファイルであることを示します)

この表現形式を**パス名**といいます。ハードディスクのルート ディレクトリ(C:\)からスタートしてAPRIL94.XLSのファイルに至るまでの経路(パス)を正確に示します。円記号(¥)は、パスの各要素を区切ったものです。パス名の入力、ファイル名として英字が使われている場合、大文字でも小文字でも区別はありません。

パス名の詳細については、コンピュータに付属のMS-DOSのマニュアルを参照してください。

### ヒント

個々のファイルは固有の名前をもつ必要があります。同じディレクトリやサブディレクトリの中に、同じ名前のファイルが存在することはできません。ファイル名の長さは最大半角8文字(全角4文字)で、一部の記号を除き、ほぼあらゆる文字を使用することができます。ファイル名の後ろに付ける3文字の拡張子は、ファイルの種類を示したいときに使うと便利です。ピリオド(.)はファイル名と拡張子の区切りです。

たとえばテキスト ファイルであれば".TXT"、ワープロ ファイルであれば".DOC"、システムファイル(コンピュータを動作させるために必要なファイル)であれば".SYS"といった拡張子を付けます。

ファイルマネージャを使うと、ファイルやディレクトリの取り扱いが簡単にできます。TabWorksからファイルマネージャを起動するには、左側のボタンストリップに登録されているアイコンをクリックします。



ファイル  
マネージャ

ボタンストリップにファイルマネージャが登録されていない場合は、[メイン]タブをクリックして、[ファイルマネージャ]アイコンをダブルクリックしてください。

### ヒント

プログラム マネージャの代わりにTabWorksを使っても、Windowsのシェルが変わっただけで、Windowsを使っていることに変わりはありません。

必ずしもあらゆるウィンドウが右の図のような各部の構成になっているわけではありません。

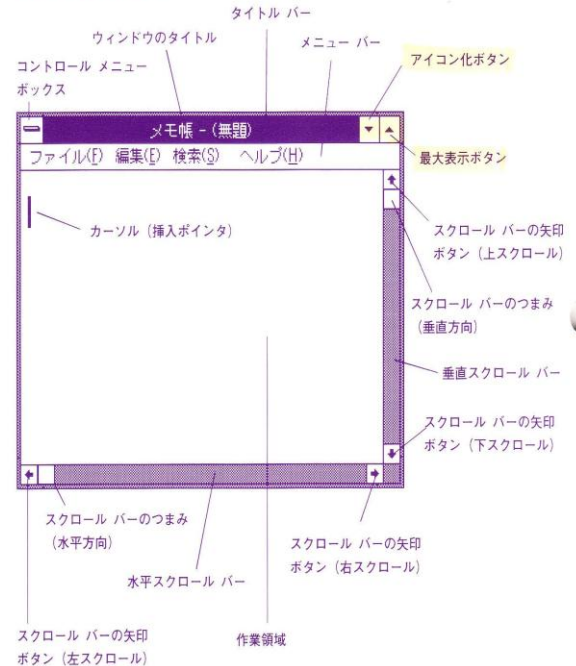
## ウィンドウの使い方

ウィンドウは、コンピュータ上のさまざまな作業に関連してきます。TabWorksを使っているときもそうです。ウィンドウは、新しく作成したり、開いたり、閉じたり、大きさを変えたり、画面を移動したりすることができます。最大表示したり、アイコン化したりすることもできます。

ここでは、ウィンドウ管理の基礎を学びましょう。もっと詳しく学びたい場合は、以下を参照してください。

- ・ オンライン マニュアルの『コンピュータについて』([Compaqウェルカム センター]または[Compaqリファレンス センター]の[コンピュータについて]をクリックするか、TabWorksの[Compaqユーティリティ]タブの[コンピュータについて]アイコンをダブルクリックします。
- ・ コンピュータに付属している『トラブルシューティング』
- ・ コンピュータに付属しているWindowsのマニュアル

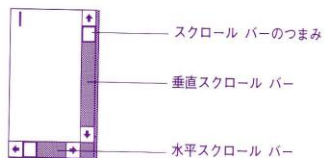
## ウィンドウの各部の名称





## ウィンドウをスクロールする

文書が大きくて、ウィンドウの作業領域内に収まらず、全体を一度に表示できないことがあります。その場合は、ウィンドウの内容を上下左右にスクロールします。



- ・ 垂直スクロールバー：上または下矢印をクリックすると、ウィンドウの上または下に隠れているデータを表示できます。
- ・ 水平スクロールバー：左または右矢印をクリックすると、ウィンドウの左または右に隠れているデータを表示できます。

スクロールするには、矢印上にマウスポインタを置いて左マウスボタンをクリックします。このとき、マウスボタンを押したままにすると、連続スクロールできます。

1方向にウィンドウがスクロールしなくなった場合は、その方向にそれ以上データがないことを意味します。

## ウィンドウを開く

ウィンドウを開くには、アイコンをダブルクリックしてください。アプリケーションが起動します。

- ・ ファイルのアイコンを作成している場合、そのアイコンをダブルクリックすると、アプリケーションが起動し、ファイルが開きます。たとえばワープロソフトを実行していないときに、ワープロソフトで作成したファイルを表すアイコンをダブルクリックすると、ファイルを作成したワープロソフトが自動的に起動して、報告書のファイルが開かれ、内容が表示されます。
- ・ アプリケーションを使用して手紙や報告書などを作成しているときに他の文書を作成したり見たい場合は、[ファイル]メニューをクリックして以下のいずれかの操作をします。

新しい文書を作成したいときは[新規作成]をクリックします。

すでに作成している文書を見たいときは[開く]をクリックします。

アプリケーションには、たいていオンラインヘルプが用意されており、普通、キーボード最上列にある[F1]キーを押すと表示することができます。

## ヒント

一覧や文書では、スクロールバーのつまみをドラッグすることによってもウィンドウをスクロールできます。

ファイルのアイコンの作成方法については、オンラインマニュアルの「コンピュータについて」の「アイコンに関する質問」を参照してください。

## ヒント

普通、変更を加えた文書を保存せずにウィンドウを閉じようとすると、メッセージが表示され、ウィンドウを閉じる前に作業内容を保存するよう促されます。

ファイルの保存方法について、詳しくは、オンラインマニュアルの「コンピュータについて」の「作業の保存」を参照してください。

## ウィンドウを閉じる

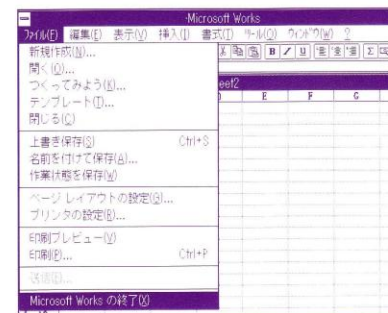
[ファイル]メニューの[閉じる]を選択すると、ウィンドウが閉じます。再度ファイルを開くには、そのファイルのアイコンをダブルクリックする必要があります。

ほとんどのアプリケーションでは、保存されていないファイルを閉じようとすると、閉じる前に作業の変更を保存するかどうかが尋ねてきます。保存する場合は、[はい]ボタンをクリックします。ここで、[いいえ]ボタンをクリックすると、変更した内容は失われて、ファイルは変更前の状態に戻ります。

保存するファイルは1つずつ指定します。複数のファイルを一度に保存することはできません。

ウィンドウを閉じるには、以下のいずれかの操作をします。

- ・ キーボードの[Alt]キーを押しながら、[F4]キーを押します。
- ・ ウィンドウの左上隅の[コントロールメニューボックス]をダブルクリックします。
- ・ [ファイル]メニューから[閉じる]をクリックします。この状態では、ファイルが閉じるだけで、アプリケーションは終了していません（アプリケーションによっては、[閉じる]コマンドが別の名前になっているものもあります）。
- ・ [ファイル]メニューから[終了]をクリックします。ファイルが閉じられ、アプリケーションも終了します。



## ウィンドウをアイコン化する

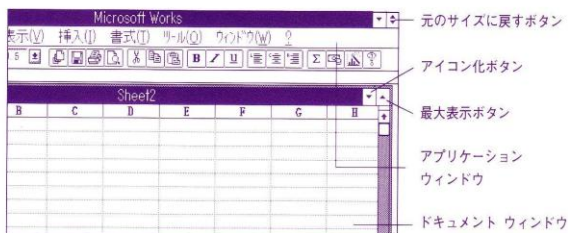
アイコン化とは、現在の作業内容を残したまま、他の作業の邪魔にならないように一時的にウィンドウをアイコン表示にすることです。アイコン化すると、画面の下の方にアイコンが表示されます。

ウィンドウが消えても、ファイルはコンピュータのメモリに保持されています。このため、作業内容や情報を保存していなくても、再びウィンドウ表示に戻ったときには、アイコン化する前の状態に戻ります。しかし、ウィンドウをアイコン化するときは、安全を考え、前もってファイルを保存しておいてください。

アイコン化するには、ウィンドウの右上隅の[アイコン化] (下矢印) ボタンをクリックします。



ウィンドウ表示に戻すときは、アイコンをダブルクリックします。



## ウィンドウを最大表示にする

最大表示にすると、ウィンドウが画面全体に表示されます。ウィンドウの右上隅の[最大表示] (上矢印) ボタンをクリックしてください。



最大表示にすると、[最大表示]ボタンは1つではなく、上下2個の矢印の[元のサイズに戻す]ボタンになります。[元のサイズに戻す]ボタンをクリックすると、ウィンドウが最大表示にする前のサイズに戻ります。



## ヒント

アプリケーションには、ユーザが作業を行うドキュメントウィンドウとアプリケーションウィンドウの2種類のウィンドウをもつものがあります。ドキュメントウィンドウはアプリケーションウィンドウの内部に存在し、両方のウィンドウとも、右上隅に[元のサイズに戻す]ボタンと[アイコン化]ボタンがあります。[元のサイズに戻す]ボタンと[アイコン化]ボタンは、TabWorksにもあります。

ウィンドウをアイコン化あるいは最大表示にするときは、ウィンドウを間違えないように注意してください。たとえばアプリケーションの[最大表示]ボタンをクリックすると、アプリケーションウィンドウの後ろに他のウィンドウが隠れてしまうことがあります。ウィンドウの[最大表示]ボタンをクリックするということは、そのウィンドウを画面の前面に表示することになるためです。隠れてしまったウィンドウを再び前面に表示するには、[Alt]キーを押しながら[Esc]キーを押してください。

## ヒント

ドラッグとは、マウスの左ボタンを押したままマウスを動かす操作のことです。これに対しクリックは、マウスボタンを押してすぐに指を離す操作です。

ポイントとは、マウスを動かして、マウスポイントをオブジェクトや選択項目の上に置くことです。アイコンをポイントした後、ダブルクリックすることによってファイルまたはアプリケーションが開きます。

## ウィンドウのサイズを変える

ウィンドウの外枠 (境界) が見えている状態であれば、ウィンドウのサイズを変更することができます。マウス ポインタを枠の線上に置いてください。ポインタが2方向の矢印になったら、ドラッグしてウィンドウの大きさを変えます。

## ウィンドウを移動する

画面上でのウィンドウの位置を変更するには、ウィンドウ最上部のタイトル バーをドラッグして、新しい位置に移動します。

## 作業中にウィンドウが消えたときは

以下のいずれかが起きると、画面からウィンドウが消えます。

- ・ ウィンドウが隠れる操作をした  
他の大きなウィンドウを画面前面に移すと、使用中のウィンドウが見えなくなります。
- ・ ウィンドウをアイコン化した  
ウィンドウをアイコン化すると、ウィンドウが消え、画面の下の方にアイコンが表示されます。「ウィンドウをアイコン化する」を参照してください。
- ・ ウィンドウを閉じた  
最後に保存してから変更が加えられていない文書を閉じる操作をすると、ただちにウィンドウが閉じます。

これらのことはすぐに解決できます。まず何が起きたのかを突き止めてください。

- ・ 画面の最下部にアイコンがあるときは、そこに見失ったウィンドウの名前がないか調べてください。アイコンをダブルクリックすれば、ウィンドウが開きます。
- ・ ウィンドウが他の大きなウィンドウに隠れて見えなくなったときは、[Alt]キーを押しながら[Esc]キーを押してください。ウィンドウまたはアイコンが画面前面に現れます。見失ったウィンドウが再び前面に表示されるまで、このキー操作を繰り返してください。見つからない場合、ウィンドウは閉じられています。その場合は、ウィンドウを開きなおしてください (このガイドの「ウィンドウを開く」を参照してください)。



## プログラム マネージャとは

プログラム マネージャは、Microsoft社が提供するWindowsの基本ウィンドウで、シェルと呼ばれます。アイコンの作成や削除、あるいはアイコンの登録やグループの作成などを行うことができます。TabWorksは、こうしたプログラム マネージャの代わりになるシェルであり、より簡単な方法で情報を見たり、整理したりできます。

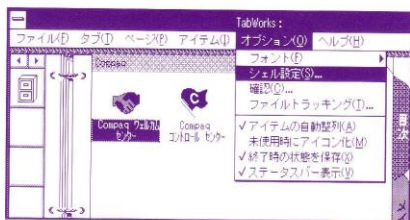
プログラム マネージャとグループについては、以下を参照してください。

- ・ オンライン マニュアルの『コンピュータについて』の「プログラム マネージャに関する質問」
- ・ コンピュータに付属しているWindowsのマニュアル

## TabWorksの代わりにプログラム マネージャを使う

Windowsのシェルとして、TabWorksではなくプログラム マネージャを使うには、以下の操作をします。

1. TabWorksのメニュー バーの[オプション]をクリックします。[オプション]メニューが現れます。



2. [シェル設定]をクリックします。画面の中央に[Windowsシェルの設定]ダイアログボックスが表示されます。
3. [プログラム マネージャ]をクリックします。



4. [OK]ボタンをクリックしてダイアログボックスを閉じます。[Windows再起動]ダイアログボックスが現れます。
5. [Windows再起動]ボタンをクリックします。

画面が真っ暗になり、Windowsが再起動します。

Windowsが起動すると、今度はTabWorksではなくプログラム マネージャが表示されます。

## ヒント

クリックが何のことかわからない、あるいはマウスの使い方がわからないという場合は、「クイックセットアップ」の「マウスの使い方をマスターする」を参照してください。

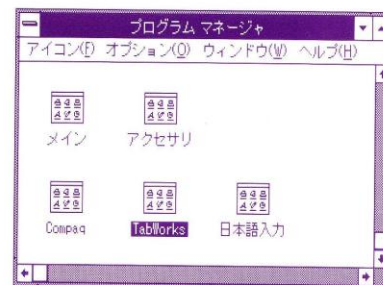
オンラインマニュアルの『コンピュータについて』を参照するには、[Compaqウェルカムセンター]または[Compaqリファレンスセンター]の[コンピュータについて]をクリックするか、TabWorksの[Compaqユーティリティ]タブの[コンピュータについて]アイコンをダブルクリックします。

## ヒント

## プログラム マネージャからTabWorksを表示する

プログラム マネージャからTabWorksのルーズリーフ式のノートを表示するには、以下の操作をします。

1. [TabWorks]グループ ウィンドウが開いていないときは、[TabWorks]グループアイコンをダブルクリックします。



2. [TabWorks]アイコンをダブルクリックします。

TabWorksが表示されます。

単にTabWorksを表示するだけでなく、WindowsのシェルをTabWorksに戻したいときは、TabWorksが表示されている状態で「TabWorksの代わりにプログラム マネージャを使う」の手順を行ってください。ただしステップ3では、[プログラム マネージャ]ではなく[TabWorks]をクリックします。

## TabWorksの使い方

TabWorksは、ルーズリーフ式のノートのようなものです。これを使ってコンピュータの情報を自由に参照したり、整理することができます。

TabWorksでのアイコンのグループ分けの最小単位はページですが、基本的にはもっと大きなタブという単位でアイコンを管理します。たとえばあるプロジェクトに関係するソフトウェアや文書ファイルのアイコンを一つのタブにまとめ、さらにそれらのアイコンを同じタブの異なるページに分けて管理することができます。

TabWorksには便利な機能が多数用意されています。これらの機能は、以下の方法で学ぶことができます。

- ・ コンピュータに付属する『TabWorks Quick Start Guide (入門ガイド)』を読む
- ・ TabWorks学習プログラムを実行する (起動方法は左のヒントを参照してください)
- ・ TabWorksから[F1]キーを押してオンライン ヘルプを表示する

TabWorksソフトウェアはWindows上で動作します。このことは、TabWorksを操作しているときはWindows上にいることを意味します。



TabWorksから[Compaqウェルカム センター]を表示したいときは、[Compaq]タブをクリックして、[Compaqウェルカム センター]アイコンをダブルクリックしてください。

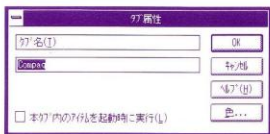
## タブの色を変える

以下の手順で、タブの色を変更することができます。

1. 色を変更したいタブをクリックします。
2. [タブ]メニューから、[属性]をクリックします。



3. [タブ属性]ダイアログ ボックスが表示されたら、[色]ボタンをクリックします。
4. 表示された[色の設定]ダイアログ ボックスから好みの色を選択して、[OK]ボタンをクリックします。



5. [OK]ボタンをクリックして[タブ属性]ダイアログ ボックスを閉じます。

## ボタン ストリップを使う

TabWorksウィンドウの左側に縦に並んでいるアイコン ボタンの列をボタン ストリップといいます。ボタン ストリップに登録されているアイコンのファイルやアプリケーションは、クリックするだけで開くことができます。よく使うファイルやアプリケーションはここに登録してください。登録するには、アイコンをドラッグしてボタン ストリップに移動します。アイコンを移動せずにコピーしたいときは、[Ctrl]キーを押しながらドラッグしてください。

## 保留エリアを使う

TabWorksウィンドウの右側の、アイコンも何も登録されていない部分を保留エリアといいます。ここには、特定のページに登録する前にとりあえず簡単にアクセスできる場所に置いておきたいアイコンなどを登録してください。登録するには、アイコンをドラッグして保留エリアに移動します。アイコンを移動せずにコピーしたいときは、[Ctrl]キーを押しながらドラッグしてください。

## ヒント

TabWorksは、プログラム マネージャの代わりとなるシェルです。ハードディスクに保存されている情報を簡単に参照したり、整理したりできます。

## ヒント

他のコンピュータにデータを移すなどの特別な目的にディスクを使うのではないが、ディスクは1.44MB (2HD) か720KB (2DD) の容量でフォーマットしてください。

ディスクにボリューム ラベルを付けたい場合は、[フロッピー ディスクのフォーマット]ダイアログ ボックスの[ボリューム ラベル]テキスト ボックスにラベル文字列を入力します。次にラベルを付けたディスクをディスク ドライブに入れてドライブ "A" アイコンをクリックすると、ディレクトリ ウィンドウの右上部にそのラベルが表示されますから、ディスクの確認に役立ちます。

ファイル マネージャを使うと、ファイルやディレクトリの操作が簡単にできます。TabWorksからファイル マネージャを起動するには、左側のボタン ストリップに登録されているアイコンをクリックします。



ファイル マネージャ

ボタン ストリップにファイル マネージャが登録されていない場合は、[メイン]タブをクリックして、[ファイル マネージャ]アイコンをダブルクリックしてください。

コピーするファイルをドラッグし、コピー先のドライブに重ねると、ファイルアイコンが "+" 符号の入った文書アイコンに変わり、マウス ボタンを離すと、コピーすることができます。

## ディスクの扱い方

### ディスクをフォーマットする

ディスクに情報を保存できるようにするためには、ディスクをフォーマット (初期化) しなければなりません。



**注意:** フォーマットを実行すると、ディスクに保存されているあらゆる情報が消去されます。

ディスクのフォーマットにはファイル マネージャを使用します。以下の手順でフォーマットしてください。

1. フォーマットする空の3.5インチ ディスク (または、不用になった情報が入ったディスク) をディスク ドライブに挿入します。
2. TabWorksの左側にあるボタン ストリップから[ファイル マネージャ]アイコンをクリックします。
3. 挿入したディスクが空ではなく、内容を確認したい場合は、ディレクトリ ウィンドウ上部のドライブ アイコンから "A" ドライブをクリックします。



4. [ディスク]メニューから、[フロッピー ディスクのフォーマット]をクリックします。
5. 表示された内容を確認し、よければ[OK]をクリックします。
6. 確認のメッセージに回答してフォーマットを開始します。
7. フォーマットを完了すると、続けて別のディスクをフォーマットすることができます。[はい]または[いいえ]をクリックしてください。
8. [いいえ]ボタンをクリックすると、ディスクのフォーマットが終了します。

### ディスクの内容をハードディスクにコピーする

以下の手順でディスクの内容をハードディスクにコピーします。

1. ディスクをディスク ドライブに挿入します。
2. TabWorksの左側にあるボタン ストリップから[ファイル マネージャ]アイコンをクリックします。

3. ドライブCのディレクトリ ウィンドウが開かれていなければ、ウィンドウ上部のドライブ アイコンから"C"ドライブをクリックします。



4. コピーの受け側となるCドライブのディレクトリ アイコンを選択します。
5. ディレクトリ ウィンドウ上部のドライブ アイコンから"A"ドライブをクリックします。Aドライブの内容がウィンドウに表示されます。



6. コピーしたいファイルを表示させ、そのファイルを"C"ドライブ アイコンにドラッグします。



7. マウス ボタンから指を離します。
8. 表示された確認のメッセージを読み、よければ[はい]ボタンをクリックすると、選択したディレクトリにファイルがコピーされます。

### 同じディスクの別のディレクトリにファイルをコピーする

1. TabWorksの左側にあるボタン ストリップから[ファイル マネージャ]アイコンをクリックします。
2. コピーしたいファイルを表示します。
3. [Ctrl]キーを押しながら、ファイルをコピー先のディレクトリにドラッグします。
4. マウス ボタンと[Ctrl]キーから指を離します。
5. 表示された確認メッセージを読み、よければ[はい]ボタンをクリックしてコピーします。

ファイル マネージャの使用方法について詳しくは、オンライン マニュアルの『コンピュータについて』の「ファイルとファイル マネージャに関する質問」を参照してください。

### ヒント

ドラッグした後、マウスボタンから指を離し、新しい場所にファイルを"ドロップ"することを、「ドラッグ&ドロップ」と呼ぶことがあります。

同じディスクの別のディレクトリにファイルを移動するときは、[Ctrl]キーを押さずに、ドラッグしてください。"+"符号なしのファイルアイコンに変わり、ボタンを離すと、ファイルを移動することができます。移動が終わると、元の場所にあったファイルのアイコンが画面から消えます。

オンラインマニュアルの「コンピュータについて」を参照するには、[Compaqウェルカムセンター]または[Compaqリファレンスセンター]の[コンピュータについて]をクリックするか、TabWorksの[Compaqユーティリティ]タブの[コンピュータについて]アイコンをダブルクリックします。

### ヒント

TabWorksには、ファイル マネージャが2ヶ所に登録されています。1つはボタン ストリップ、もう1つは[メイン]タブです。ボタン ストリップから起動するときはアイコンをクリックするか、[メイン]タブから起動するときは、アイコンをダブルクリックしてください。

## ファイルのバックアップ

コンピュータにプリインストールされているソフトウェアについては、付属のバックアップCDを使ってご購入時の状態に戻すことができますが、ご自身で作成されたファイルについてはバックアップをとっておく必要があります。頻繁に使用するファイルは定期的にコピーすることをおすすめします。ファイル マネージャを使ってファイルやディレクトリをディスクにコピーすることができます。

## その他のヒント

### 省電力機能 (エナジー セーブ)

1日のうちの何時間も電源を入れたままコンピュータが放置されていることがよくあります。電力の消費は、1台であれば大した消費になりませんが、多くの人が使用するとかかなりの量に達します。

ご使用のコンピュータには、システムの電力の消費を抑えるための機能が用意されています。これらの機能を使用することにより、ある決まった時間使用しないと、コンピュータがスリープするように設定することができます。時間は分単位で設定します。

エナジー セーブ モードでは、使っていたアプリケーションやファイルは開いたままで、情報はRAMメモリに残りますが、通常の使用に比べてはるかに少ない電力の消費で済みます。キーボードのキーを押すか、マウスを動かすと、コンピュータは目を覚まし、通常の状態に戻ります。

エナジー セーブ タイムアウトの値の設定方法については、オンライン マニュアルの『コンピュータについて』の「エナジー セーブの設定方法」を参照してください。



## セキュリティ機能

### 大切なファイルが無断でアクセスされないようにする

ご使用のコンピュータには、各種セキュリティ機能が搭載されています。コンピュータを使用するには、パスワードを入力しなければならないように設定することができます。ディスク、ドライブやその他のシステム装置を一時的に動作を停止させることもできます。

セキュリティ機能は、以下のいずれかの方法で使用することができます。

- ・ [Compaqウェルカム センター]の[Compaqコントロール センター]をクリックして、[セキュリティ機能]アイコンをクリックします。
- ・ TabWorksの[Compaqユーティリティ]タブをクリックして[セキュリティ機能]アイコンをダブルクリックします。

このいずれかの方法で[セキュリティ機能]ウィンドウを開いたら、以下の手順で電源投入時パスワードを設定してください。

1. [設定]ボタンをクリックします。
2. パスワードを入力し、[Enter]キーを押します。  
機密保護のため、タイプしたパスワードは画面に表示されません。パスワードを入力する際は、間違っても入力しないよう注意してください。
3. もう1度同じパスワードを入力し、[OK]ボタンをクリックします。
4. メッセージが表示されたら[OK]ボタンをクリックし、[閉じる]をクリックしてセキュリティ機能を終了します。

パスワードは、次にコンピュータの電源を入れたときから有効になります。

設定したパスワードの変更あるいは削除方法については、オンライン マニュアルの『コンピュータについて』を参照してください。

電源投入時パスワードを忘れた場合は、パスワード メモリをクリアする必要があります。詳しくは、『ハードウェア リファレンス』の「パスワードを忘れてしまった場合」を参照してください。

セキュリティ機能、およびその使用方法について詳しく知りたい場合は、[セキュリティ機能]ウィンドウを開いて[F1]キーを押してください。オンライン マニュアルの『コンピュータについて』の「セキュリティ機能」にも詳しい説明があります。

## ヒント

オンライン マニュアルの『コンピュータについて』を参照するには、[Compaqウェルカム センター]または[Compaqリファレンスセンター]の[コンピュータについて]をクリックするか、TabWorksの[Compaqユーティリティ]タブの[コンピュータについて]アイコンをダブルクリックします。

設定したパスワードはメモに書き留め、安全な場所に保管しておいてください。